

議会だより

令和6年

第76号

4月12日発行

サクラ咲ク

例年になく暖かかった冬が明け、春の足音が響き始めた。

山あいや沿道では、ヤマザクラやソメイヨシノが陽光のもと可憐な花を咲かせた。

9月末で廃止が決まった路線バス。4月から町外の高校へ通う生徒にとって公共交通網の整備は喫緊の課題。サクラを咲かせた若者たちの、夢と希望も咲かせたい。

Contents

- 6年度予算もボリューム満点 ②～③
- 定例会で決まったこと ④～⑤
- 予算審査特別委員会審査報告 ⑥～⑦
- 一般質問 町政を問う ⑧～⑬
- 常任委員会の審査報告 ⑭～⑮
- 議会のうごき ⑯

3月の一般質問は…

- ・高校生の通学対策は（小田 勝志）
- ・椿の湯 レストラン再開を（古田 一博）
- ・新しい時代の人材獲得は（上筋 睦雄）
- ・議会行政視察で得た政策提案（浦 弘成）
- ・能登半島地震 本町の防災計画は（上平 重）

6年度予算もボリューム満点

一般会計は前年比6%増

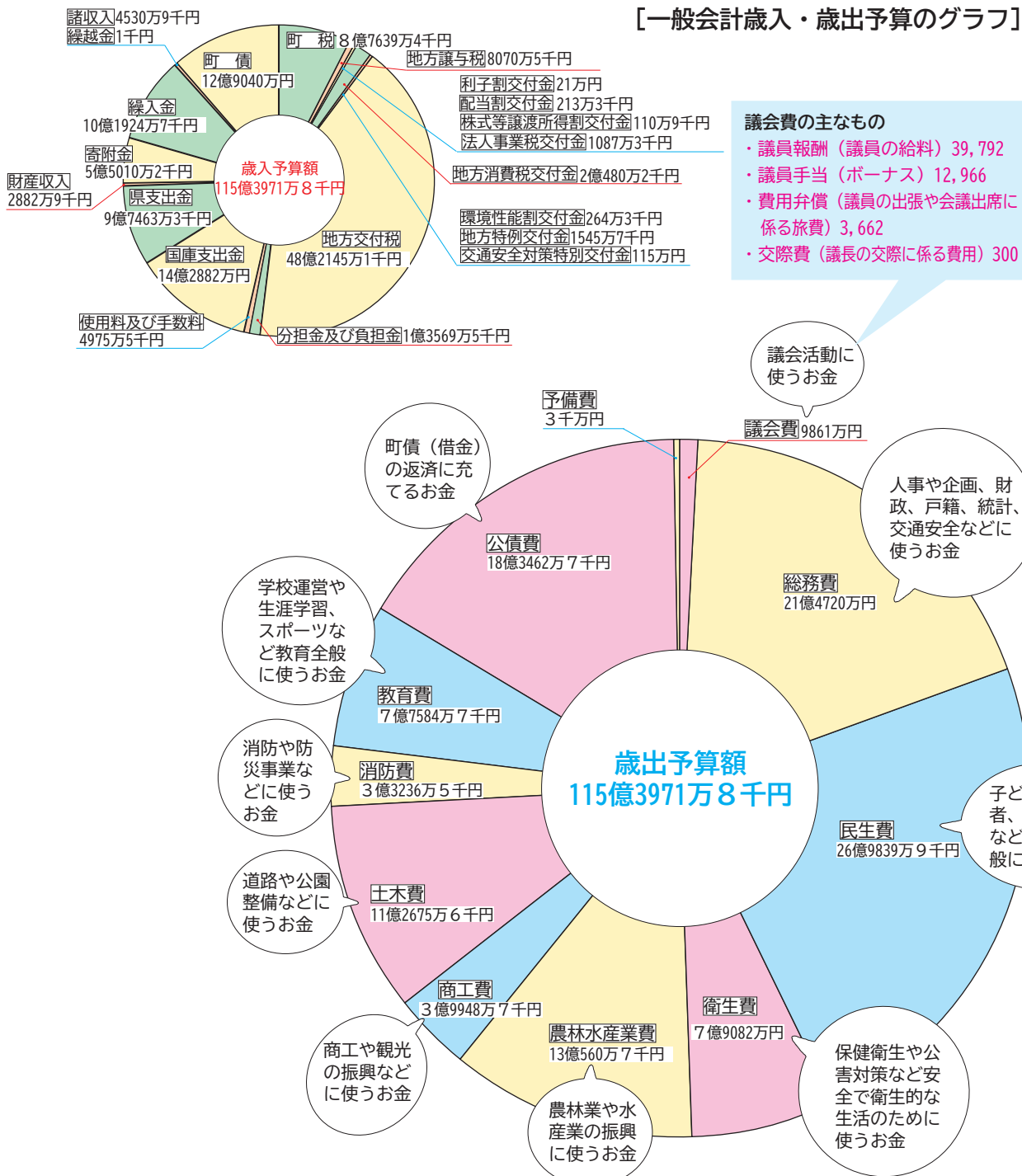
令和6年第1回長島町議会定例会が、3月1日から15日まで15日間の日程で開かれた。

令和5年度一般会計補正予算（第7号）は、土砂捨て場確保に伴う土地購入費や田尻地区の浮沈式イケスの拡張に伴う経費など1億9174万4千円を追加し、総額129億8161万9千円となった。

水道料金を平均で約20%増額するための条例改正や指定管理者の指定などのほか、特別会計と水道事業会計に係る補正予算など議案24件を審議し、原案のとおり可決した。

なお、令和6年度一般会計当初予算は、前年度比6.5%（6億9994万4千円）増の115億3971万8千円となったほか、8特別会計と3水道事業会計に係る当初予算は、予算審査特別委員会（池田安彦委員長）

【一般会計歳入・歳出予算のグラフ】



を設置し審査した。（審査の詳細は6～7ページ。）

最終日には、獅子島地区の民有地（約2万8千平方メートル）を取得するための財産取得の議案が提出され、可決した。

また、任期満了に伴う固定資産評価審査委員会委員3名の選任と、教育委員会委員1名の任命に係る人事案件が提出され、同意した。

「架橋実現を第一に」

町長施政方針

3月1日、川添健町長は施政方針で獅子島架橋の実現を第一に掲げ「獅子島一周道路の整備として、漁港関連道路の採択を県・国へ強く要望していく」と述べた。

そのほか、脱炭素社会に向けた対応として潮流などを利用した新エネルギーの研究や、サンセットの丘活性化対策、町立学校の統合再編と迅速な施設整備を図るとした。

令和6年度特別会計に係る総額予算（単位：千円）

○国民健康保険特別会計	1,916,266
○国民健康保険診療施設特別会計	494,514
○へき地診療施設特別会計	47,238
○介護保険特別会計	1,369,479
○諸浦港埠頭特別会計	3,577
○後期高齢者医療特別会計	173,077
○太陽光発電特別会計	98,885
○観光施設特別会計	141,390

令和6年度公営企業会計に係る予算（単位：千円）

○水道事業会計

◆水道水を作るための収支（収益的収支）

収益的収入（359,883）、収益的支出（327,849）

◇施設を作るための収支（資本的収支）

資本的収入（120,700）、資本的支出（241,080）

○簡易水道事業会計

◆水道水を作るための収支（収益的収支）

収益的収入（46,642）、収益的支出（53,171）

◇施設を作るための収支（資本的収支）

資本的収入（171,929）、資本的支出（175,988）

○集落排水事業会計

◆下水の使用に係る収支（収益的収支）

収益的収入 ・ 農業集落排水事業収益（73,384）

・ 漁業集落排水事業収益（49,825）

収益的支出 ・ 農業集落排水事業費用（76,325）

・ 漁業集落排水事業費用（55,261）

◇施設の維持管理に係る収支（資本的収支）

資本的収入 ・ 農業集落排水事業資本的収入（なし）

・ 漁業集落排水事業資本的収入（なし）

資本的支出 ・ 農業集落排水事業資本的支出（18,297）

・ 漁業集落排水事業資本的支出（10,715）

※「農業集落排水」、「漁業集落環境整備」の2特別会計は令和6年度から公営企業会計へ移行する。農業集落排水事業は鷹巣の一部、漁業集落排水事業は汐見・幣串・三船地区が対象。

令和6年度一般会計予算の主な事業費

（単位：千円）

公用車購入に係る備品購入費	9,688
長島町レジリエンス事業に係る工事費	712,470
地域公共交通計画実施支援業務委託料	6,424
空き家改修補助金	33,300
移住支援金	3,600
出産・子育て応援交付金事業費	8,665
子どものための教育・保育給付事業費	550,802
子ども第三の居場所指定管理委託料	9,600
家庭系ごみ収集運搬などに係る経費	139,556
汐見漁港工事費	390,000
サンセットの丘遊具整備費	40,000
太陽の里駐車場整備費	13,000
獅子島地区土砂崩壊防止に係る排水路整備	27,500
中山間地域総合整備事業（長島西部）	96,500
活動火山周辺地域防災営農対策補助金	18,828
新規就農者育成総合対策事業補助金	12,000
危険空家等解体撤去事業補助金	22,701
道路新設改良（御所ノ浦片側線）に係る経費	70,000
道路新設改良（幣串湯ノ口線）に係る経費	70,000
給食センター自動式炊飯器購入費	25,330
地域スポーツクラブ活動体制整備事業費	2,127
総合運動公園整備事業費（道路改良）	50,000



公用車2台を購入予定



集落道整備（平尾中南）

定例会で決まったこと

重度心療費の窓口払い解消

重度心身障害者医療費助成制度の見直しに伴い、これまで窓口で費用を支払い、後日口座へ振り込む償還払い方式だった助成費を、自動償還払い方式の導入を行うことなどから、重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正した。

デジタル化に伴う条例改正

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例で、書面掲示を見直し、インターネットを利用した公衆の閲覧を可能とし、デジタル化に伴う文言の整理のため条例の一部を改正した。

介護保険料を改定

令和6年度から8年度までの第9期介護保険事業計画期間中の保険料を設定するため、介護保険条例の一部を改正し、基準月額を5800円とした。

これまで9段階だった所得段階を13段階に見直し、1～3段階の低所得者の負担を軽減する一方、10～13段階の割合を高く設定し、制度の安定化を図る。

使用に関する規定を改正

総合運動公園と体育施設の使用の制限などに関し、特定の個人や団体に対して偏見や差別をするおそれがあるため、総合運動公園と体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正し、「伝染性疾患」や「精神異常」などに係る条文を削除した。

文化ホールにICT学習室

文化ホールにICT学習室（ICTは「情報通信技術」の略）を整備したことに伴い、学習室の使用料を定めるため、文化ホールの設置及び管理に関する条例の一部を改正した。
使用料は、午前1200円、午後1600円。



整備されたICT学習室(文化ホール内)

10月から水道料20%増

上下水道料金審議委員会の答申に伴い、水道料金を改定するため、水道事業給水条例および簡易水道事業の管理に関する条例の一部を改正した。

平均改定率は約20%の増額で、10月1日から施行し、11月1日以降の検針に係る料金から適用される。

また、水道法一部改正に伴い、同法などによる権限が厚生労働大臣から国土交通大臣および環境大臣に移管されることから、関係条例の整理を行った。

指定管理は集落へ

令和5年度に完成した平尾地区避難施設（平尾ふれあいセンター）の指定管理者に母良木自治公民館を指定した。

また、期間満了による町内のコミュニティ施設の指定管理者には、引き続き各団体や集落を次のとおり指定した。

- 川床コミュニティセンター
（川床コミュニティセンター運営委員会）
- 御所ノ浦高齢者コミュニティセンター
（御所ノ浦自治公民館）
- 浦底コミュニティセンター
（福ノ浦自治公民館）

○諸浦コミュニティセンター
（葛輪自治公民館）

○伊唐アイランドセンター
（伊唐自治公民館）

○獅子島アイランドセンター
（獅子島アイランドセンター運営委員会）



浦底コミュニティセンター

土捨て場確保で民有地を取得

獅子島地区の町道改良（社会資本整備総合交付金事業）に伴う土砂の捨て場を確保するため、民有地約2万8千平方メートルを取得した。取得総額は1408万1500円。

○固定資産評価審査委員会委員

森枝 速人氏（葛輪）
田中 徳光氏（川床下）
濱田 好昭氏（小浜）

【任期】

令和6年5月11日から3年間

○教育委員会教育委員

山内 達也氏（西）

【任期】

令和6年6月17日から4年間

審議結果一覧

※議事進行を行う議長を除く議員13名で採決

令和6年第1回定例会		
番号	議案等名	採決結果
議案第10号	令和5年度長島町一般会計補正予算（第7号）	全会一致、可決
議案第11号	令和5年度長島町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	全会一致、可決
議案第12号	令和5年度長島町国民健康保険診療施設特別会計補正予算（第4号）	全会一致、可決
議案第13号	令和5年度長島町へき地診療施設特別会計補正予算（第2号）	全会一致、可決
議案第14号	令和5年度長島町介護保険特別会計補正予算（第3号）	全会一致、可決
議案第15号	令和5年度長島町簡易水道特別会計補正予算（第3号）	全会一致、可決
議案第16号	令和5年度長島町諸浦港埠頭特別会計補正予算（第2号）	全会一致、可決
議案第17号	令和5年度長島町農業集落排水特別会計補正予算（第2号）	全会一致、可決
議案第18号	令和5年度長島町漁業集落環境整備特別会計補正予算（第3号）	全会一致、可決
議案第19号	令和5年度長島町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	全会一致、可決
議案第20号	令和5年度長島町太陽光発電特別会計補正予算（第2号）	全会一致、可決
議案第21号	令和5年度長島町観光施設特別会計補正予算（第3号）	全会一致、可決
議案第22号	令和5年度長島町水道事業会計補正予算（第3号）	全会一致、可決
議案第23号	長島町重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例について	全会一致、可決
議案第24号	長島町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	全会一致、可決
議案第25号	長島町介護保険条例の一部を改正する条例について	全会一致、可決
議案第26号	長島町総合運動公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致、可決
議案第27号	長島町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致、可決
議案第28号	長島町文化ホールの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致、可決
議案第29号	長島町水道事業給水条例の一部を改正する条例について	全会一致、可決
議案第30号	長島町水道事業に係る布設工事監督者の配置の基準並びに布設工事監督者及び水道技術管理者の資格の基準に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致、可決
議案第31号	長島町簡易水道事業の管理に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致、可決
議案第32号	平尾地区避難施設の指定管理者の指定について	全会一致、可決
議案第33号	長島町コミュニティ施設の指定管理者の指定について	全会一致、可決
議案第34号	令和6年度長島町一般会計予算	全会一致、可決
議案第35号	令和6年度長島町国民健康保険特別会計予算	全会一致、可決
議案第36号	令和6年度長島町国民健康保険診療施設特別会計予算	全会一致、可決
議案第37号	令和6年度長島町へき地診療施設特別会計予算	全会一致、可決
議案第38号	令和6年度長島町介護保険特別会計予算	全会一致、可決
議案第39号	令和6年度長島町諸浦港埠頭特別会計予算	全会一致、可決
議案第40号	令和6年度長島町後期高齢者医療特別会計予算	全会一致、可決
議案第41号	令和6年度長島町太陽光発電特別会計予算	全会一致、可決
議案第42号	令和6年度長島町観光施設特別会計予算	全会一致、可決
議案第43号	令和6年度長島町水道事業会計予算	全会一致、可決
議案第44号	令和6年度長島町簡易水道事業会計予算	全会一致、可決
議案第45号	令和6年度長島町集落排水事業会計予算	全会一致、可決
議案第46号	財産（土地）の取得について	全会一致、可決
同意第1号	長島町固定資産評価審査委員会委員の選任について	全会一致、同意
同意第2号	長島町固定資産評価審査委員会委員の選任について	全会一致、同意
同意第3号	長島町固定資産評価審査委員会委員の選任について	全会一致、同意
同意第4号	長島町教育委員会委員の任命について	全会一致、同意

「目的は?」「計画性は?」 予算審査で飛び交う質疑

委員会付託案件

- 議案第34号 一般会計予算
- 議案第35号 国民健康保険特別会計予算
- 議案第36号 国民健康保険診療施設特別会計予算
- 議案第37号 へき地診療施設特別会計予算
- 議案第38号 介護保険特別会計予算
- 議案第39号 諸浦港埠頭特別会計予算
- 議案第40号 後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第41号 太陽光発電特別会計予算
- 議案第42号 観光施設特別会計予算
- 議案第43号 水道事業会計予算
- 議案第44号 簡易水道事業会計予算
- 議案第45号 集落排水事業会計予算



予算を審査する委員

○ 議案第34号

▼企画財政課

Q. 人件費と物件費の高騰の理由は。

A. 人件費は人事院勧告による給与改定や会計年度任用職員への勤め手当の支給に伴うもの。物件費はふるさと納税の収入増に伴う報償金増額が主な要因。

Q. 路線バスは9月末、巡回バスは令和7年3月末で廃止となる

が、実証実験は間に合うか。代替の交通手段は。

A. まずは路線バス廃止後の対応を検討中。10人乗りの乗り合いタクシーで実証し、運輸支局などと協議しながら補助事業の活用も検討している。代替交通は実証実験を経て方針を定める。

▼総務課

Q. 防災行政無線管理費の点検委託料と修繕費の増額理由は。

A. 委託料は、防災無線の年数経過による点検項目増加に伴う増額。修繕費は屋外拡声器のバッテリーの年次的更新に伴うもの。

▼地方創生課

Q. 移住支援事業の、町の負担割合が他自治体と同じ4分の1では、移住者の増加が見込めない。支援金上乗せの考えは。

A. 負担割合の変更は考えていないが、支援金の支給基準の緩和など関係団体と協議していきたい。

▼農政課

Q. 農林水産物処理加工施設は、老朽化した設備を更新して次期指定管理者へ引き継ぐべきでは。

A. 国庫事業で整備され制約があるため、予算の範囲内で更新し、指定管理を進めたい。

▼教育総務課

Q. 給食センター備品購入費の自動式炊飯器とは。

A. 2時間で約千人分の炊飯が可能。現在使用しているものは、31年前に購入し老朽化が進んでいる。

▼耕地林務課

Q. 森林環境譲与税事業の意向調査が5年度と同じ平尾・蔵之元地区となっているが6年度も同じ調査か。

A. 整備計画の変更に伴い5年度は鷹巣・川床地区を調査した。6年度に個人有林の意向調査を平尾・蔵之元地区で行う予定。

▼福祉事務所

Q. 地域自殺対策強化事業委託はどのような内容か。

A. 住民意識調査や前回調査との比較検証、計画素案などを作成する。地域福祉計画の内容を検証し、第2期自殺対策計画との整合性

や地域実情を踏まえて策定する。

▼建設課

Q. 空家解体撤去事業の募集方法や申込状況は。

A. 広報誌で募集し、5年度の申し込みは18棟で補助対象であるかを調査中(3月現在)。4年度までの累計残棟が30棟あったが、5年度に13棟を解体した。

▼介護環境課

Q. ごみ袋価格高騰の対策は。

A. ごみ袋の製造業者の見直しを協議している。価格補助を今後検討する。

▼社会教育課

Q. 総合運動公園整備事業は、道路改良工事を交付金による整備ができないか。工事完了後の大規模工事で道路

が損傷しないか。

A・事業課などと検討したい。



現地を確認する委員

▼水産景観課
Q・太陽の里駐車場の整備内容は。

A・造形美術展期間中の交通整理のため、草スキー場の階段を切り落とし、道路沿いに駐車帯を整備する。

Q・造形展のためだけの整備か。草スキー場を含めた全体整備の考えは。



駐車帯を整備予定の草スキー場周辺

A・草スキー場の復旧に係る見積りが約4千万円であった。駐車場と連携した計画を検討していきたい。

○議案第35号

▼町民保健課

Q・マイナンバーカードを町内医療機関で健康保険証として利用できるか。

A・利用可能である。紙の保険証は12月に廃止される。

○議案第41号

▼企画財政課

Q・集落活性化補助金について、公民館長に

対して今後の支給方法に関するアンケートをとった経緯は。

A・補助金継続の声が上がっているが、7年度で発電開始から10年目となる。今後20年間の補助金を半額でも継続するかを含めて実施した。

○議案第42号

▼水産景観課

Q・太陽の里、椿の湯の施設整備はできないか。

A・椿の湯は、一部のドア補修を考えているが、ホテル建設との調整もあり、施設全体の修繕を考えている。太陽の里は今後の運営施策について検討する。

○議案第43号

▼水道課

Q・伊唐浄水場整備工事の内容は。

A・伊唐水源地の工事で、5年度に建屋などを整備し、6年度にろ過機を設置する。遠隔の中央監視システムの更新も予定している。



完成した伊唐水源地の建屋

○議案第44号

▼水道課

Q・獅子島地区生活基盤近代化事業の工事内容。

A・片側浄水場の配水池整備や浄水場内の配管・電気設備工事で、7年度に完了予定。

※委員会の審査報告は、質疑のあった主な議案のみ審査順に掲載しています。

◎付帯意見

◆サンセットの丘の遊具や太陽の里の駐車場整備は全体計画が定まっていない。トレンド調査など行い、トータルデザインを経て実施に努めるべき。

◆レジリエンス事業は、太陽光パネルの設置位置が多目的広場内となっていることは不適當。4億円以上の予算を費やした目的にそぐわないため、設置位置を再考すべき。

◆巡回バス、路線バスの減便・廃止が決定している中、利用者にとってはひっ迫した状況。公共交通計画は速やかな事業実施を。

◆観光施設特別会計は、赤字解消のため指定管理も視野に健全な事業運営を。



遊具整備予定地の斜面(指江、写真上)と、太陽光パネルの設置位置を調査する委員(鷹巣)

一般質問

町政を問う

一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねること。

単に疑問をはらし、事実関係

を明らかにするだけではなく、現行政策の見直しや新規政策を提言するなど、議員の重要な活動である。

令和6年第1回定例会（3月）では次の5人の議員が質問した。

1 小田 勝志（9ページ）

- ・ 町内の交通体系は
- ・ サンセットの丘周辺の整備を

2 古田 一博（10ページ）

- ・ 高齢者対策として訪問給食サービスの充実を
- ・ 温泉センター 椿の湯の充実を

3 上筋 睦雄（11ページ）

- ・ 「新時代のまちづくり」を支える長島町職員の採用・任用計画と実績は
- ・ 施政方針は

4 浦 弘成（12ページ）

- 行政視察で得た私見としての行政への政策提案
- ・ 獅子島架橋
 - ・ 水道施設耐震改修計画と料金改定
 - ・ 多目的広場（山中地区）の造成工事
 - ・ 総合運動公園整備事業

5 上平 重（13ページ）

- ・ 防災対策事業の推進は
- ・ 医療・福祉の充実を
- ・ 社会基盤の整備は
- ・ 産業・経済（観光、商業、企業誘致）の振興は

一般質問の内容を視聴できます。
詳しく知りたい方は、議員の顔写真の下にあるQRコードをスマートフォンなどで読み取ってください。



小田 勝志議員



動画は
こちら

高校生の通学対策は

答 責任を持って町が対策を講じる

町内の交通体系は

小田 路線バスの廃止や巡回バスの減便が決定している。9月以降の南国交通の路線バス廃止による高校生への通学対策は。

町長 廃止後も、だんだん市場から阿久根・出水市方面は残るものと考えている。市場までの運行方法は、有償による役場のバス利用か、スクールバスのように運賃を取らずに運行する方法もある。通学対策は、町が責任を持って対策を講じる。



ダイヤが減便されている巡回バス

小田 町内の交通弱者対策（ライドシェアなどを含めた交通網）は。

町長 ワゴン車などの予約制の乗り合いタクシーの導入、ライドシェアなども調査し、研究を進めていく。

サンセットの丘
周辺整備は

小田 サンセットの丘へのホテル誘致に伴い、今後の周辺整備に関し、自然休養村の解体時期と費用は。

町長 解体は夏ごろまでに実施し、費用は3960万円。

小田 B&Gプールは老朽化が激しく、夏場の利用者数も少ない。今後の活用は。

町長 年間の利用収入5万円程度に対し、管理運営費は約200万円。整備かレジャー施設か、地域の意見を聞き結果を出す。

小田 農林水産物処理加工施設は3月で指定管理者が撤退するが、



解体予定の自然休養村

今後の運営状況は。

町長 次期管理者の公募を3月5日から22日まで行い、審査を経て指定管理者を決定する。

小田 新温泉源を椿の湯へ引き込み、施設のリニューアルを。

町長 新温泉源は家族風呂や露天風呂、足湯などを考え、レストランのリニューアルは必要と考えている。



老朽化が激しいB&Gプール

小田 クラウドファンディング（活動への思いを社会に呼びかけ、広く支援を集める仕組みICF）を活用し椿の湯前の駐車場へ物産館を移設し、飲食店街を併設できないか。

町長 CFの活用は大いに興味がある施策で、丘全体の構想としても面白い。今後、長島の農水産物をふんだんに使った食事ゾーンの構築は必要である。

古田 一博 議員



動画は
こちら

椿の湯 レストラン再開を

答 地域の意見を聞き、再開を目指す



給食（弁当）を調理する様子

高齢者対策として訪問給食サービスの充実を

古田 給食サービス利用者からの「配食回数、配食日数を増やしてほしい」との要望に対し、町や近隣市町の取り組みは。

町長 訪問給食サービスは、65歳以上の調理困難な一人暮らしの高齢者や重度の身体障害者に配食することで、孤独感の緩和を図っている。併せて訪問時の安否確認や声かけなどの見守りを行うことを目的としている。

本島地区は社会福祉協議会へ、獅子島地区は白浜荘に委託している。

料金は1食200円で、配膳回数は夕食のみの週2回以内。

近隣では、出水市、阿久根市、さつま町が

年末年始などを除き、昼と夕方の一泊2食以内を配食。出水市・阿久根市は民間事業者、さつま町は社協が行っている。

今後の対策として、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていくためにどのような支援が必要か検討する。配食の回数や日数は、利用者負担金と密接に関わってくるため、高齢者が求める福祉サービス提供の実現に向けて、調査・研究していく。

椿の湯の充実を

古田 古くなった温泉センター椿の湯の改修はできないか。

平成5年12月に完成し、30年が経過している。老朽化した大浴場や家族風呂、休憩所、トイレなど全体的に見直す考えは。



老朽化が進む温泉センター椿の湯

計画を立てていく。

古田 レストランを再開させ、食の活性化を図る考えは。

町長 一般浴場や家族風呂、休憩所などが損傷し、トイレも和式であるため、利用者に不便をかけている。観光はもちろん、福祉の観点からも、施設の充実を図ることが望ましい。今後のホテル建設と併せて観光庁事業などを活用し、改修

町長 ホテル宿泊者の食事利用やメニューなどの検討が必要。地元の見聞き、再開を目指すしたい。

上筋 睦雄 議員



動画は
こちら

新しい時代の人材獲得は

答 公平が基本

新時代の職員採用は

上筋 新時代の町づくりを支える、町職員の採用・任用計画と実績は。

町長 令和6年度競争試験による採用者は、町外からの応募者3名、選考採用者は過去に1名。今後はICT経験者枠を検討する。

上筋 有能な人材の募集・採用の困難な時期の常とう手段として、「縁故募集」、「縁故採用」がある。選考採用、即戦力を要する、ICT、

セキュリティ関連人材の獲得に、縁故採用は効果的と考える。

ただし、公平公正は必須、ましてや合否に金品の授受があつてはならない。

町長 人事・採用には公平が基本。今後も注視していく。

**施政方針
各種施策は**

上筋 施政方針、農業・漁業、公共事業プラス第4の経済基盤の創生に踏み切ると推察、大いに賛同し歓迎する。脱炭素、公的施設に設置する太陽光発電での効果は。

町長 発電設備は300キロワット、年間電気代を約700万円削減し、二酸化炭素削減量は約140トで、約70世帯分の効果。

上筋 潮流発電など新エネルギーの研究を始めるということ、機会あることに提案してきた者としてもう手を挙げて賛同する。研究体制は。民間か、それとも学識経験者か。有為の町職員の参加の有無は。

町長 民間か学識か、町が、総合的に研究を進めていく。地産のエネルギーで地域産業を盛んに、コンパクトシティ構想にもつながるので、県や国にもお願いし、企業や学者にもお願いしていく。

上筋 潮流発電も大潮や小潮、潮どまりなどがあり、一定の流量は望めない。数年前にとん挫したバイオマス発電、一般住宅への太陽光発電設置、さらに水素エネルギーの研究など、新エネルギーをま

上筋 潮流発電も大潮や小潮、潮どまりなどがあり、一定の流量は望めない。数年前にとん挫したバイオマス発電、一般住宅への太陽光発電設置、さらに水素エネルギーの研究など、新エネルギーをま

バイオマス発電



町長 おもしろいが、手応えがないのに投資するのは早すぎる。

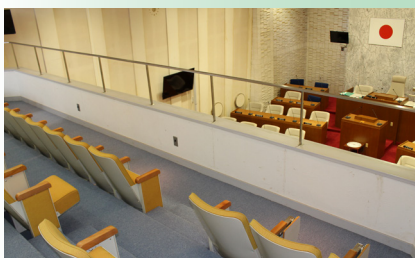
上筋 熊本県へのTSMC（半導体の世界シェア約6割を占める、台湾の半導体受託製造企業）の進出で経済発展は。

町長 潮流発電、TSMC関連、出水への企業進出情報、大いに期待し準備していく。

議会の傍聴に来ませんか？

議会は傍聴できます。長島町議会では、会期中、傍聴者を随時、受け付けています。町民の皆さんが選んだ議員が、町の施策や予算の審議をどのように行っているか、関心のあるかたは、傍聴にお越しください。

本会議は、町ホームページやスマートフォンの、役場ロビーのテレビでもご覧いただけます。次の定例会は6月に開会される予定です。



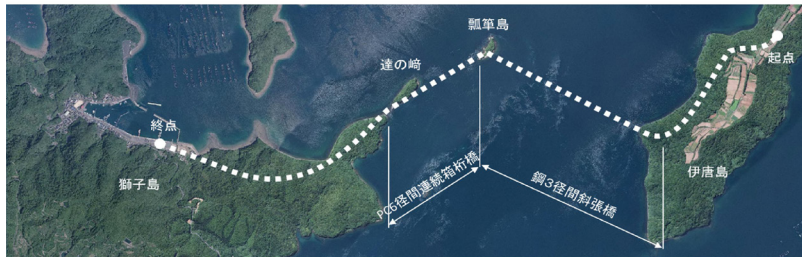
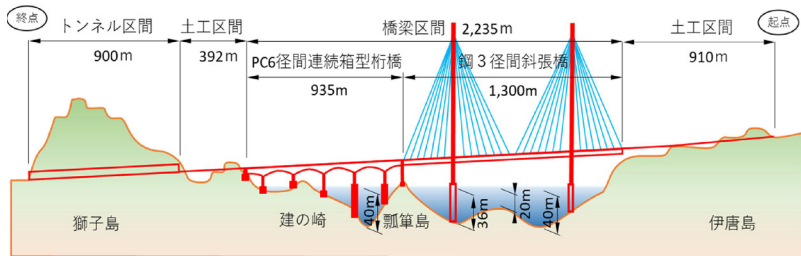
浦
弘成
議員



議会行政視察で得た政策提案

答 各種事業着実に整備を進める

獅子島架橋の整備計画(案)



獅子島架橋計画案



動画は
コチラ

獅子島架橋
進捗状況は
浦 獅子島架橋実現の
ため、島内一周の林道
を町道に変更された
が、整備状況は。また、
架橋建設計画は県営、
町営どちらの方向で要
望活動していくのか。

町長 島内道路は、片側・御所ノ浦間、幣串・湯ノ口間のそれぞれ1キロを町道改良工事で着工している。片側・幣串間は、漁港関連道路として令和6年度新規事業化で県に要望している。

架橋は、平成24年に夢追い獅子島架橋基金を創設し、基金額は現在18億3千万円。町道は、将来の県道認定の方向で要望書を県に提出している。

浦 獅子島架橋構想計画は、どの程度進んでいるか。

町長 総事業費約400億円。全体延長4.4キロのうち橋梁約2.2キロで、獅子島側の取付道路を県事業として、伊唐側の道路を農道として農政部事業でできないか検討している。

水道施設耐震化と料金改定は

浦 水道施設耐震改修計画は。水道施設が被災したときの緊急対策として住民各戸にある井戸水を活用できないか。

町長 水道管延長は約81キロ。耐震化率は32.7%で、県の平均値を3.5ポイント上回っている。井戸は平成22年度に約450カ所を調査している。今後、活用も検討している。

浦 水道料金改定案が審議会から答申されたがあったが進捗状況は。

町長 平均で約20%増の改定で令和6年10月1日運用開始予定で、議会に提案した。

多目的広場の活用は
浦 山中地区の多目的広場の活用は。

町長 イベント駐車場や災害時の避難スペースとして活用する。



整備中の多目的広場

総合運動公園に防災施設を

浦 総合運動公園整備事業の第2次総合振興計画では、事業費19.4億円だが、進捗状況は。また計画に防災施設は取り込めないか。

町長 令和6年度から第3期整備計画期間となり、管理棟建設など事業費が多くなることから国、県に陳情したところである。

上平 重議員



動画は
こちら

能登半島地震から 本町の防災計画は万全か

答 新年度中に地域防災計画の修正を図る

医療的ケア児への
支援内容と状況は

上平 災害時の電源確保、命を守ることに不安な方がたが町内にもいる。レスパイト入院などへの町独自の支援策を。



レスパイト施設への送迎の様子

町長 方策など、具体化していきたい。

解説
レスパイト

英語で「休息」「息抜き」を意味する。レスパイトケアとは、在宅で介護する家族が休息をとれるようサポートするサービス。

南国交通路線廃止の経緯と対応は

上平 地域交通計画実施支援委託料の目的は。

町長 公共交通会議に係る業務などを委託する経費で、10人程度の乗り合いタクシーを運行する計画。路線バス

廃止後の高校生の通学は町が責任を持つ。

景観を守り生かす保護条例の考えは

上平 昔の石垣が瀬戸港や小浜港などに残っている。サンセットの丘周辺の国道沿いでは電柱などが景観を遮る。景観を守り生かす条例を制定する考えは。

町長 平成19年に長島町ふるさと景観条例を制定した。今後、保護条例など検討する。手始めに、丘の前に電柱がないような方法を研究する。

産業・経済の振興は

上平 サンセットの丘整備推進プロジェクトチームを立ち上げ、全体像を計画すべき。PFI（民間の資金や技術力などを活用し、公共施設などの維持管理、運営を行う手法）やデザイナー監修などの考えは。

町長 プロジェクトを立ち上げて、特に地元住民の意見を取り入れ新しい提案を検討する。

上平 阪急交通社の連携協定は、多くの観光客の集客に貢献した。住民が旅行する施策を検討すべき。

町長 実際に要望がある。若者が外に、逆に外からも呼び込むような相互交流などできないか研究する。

上平 川商ハウス長島支店が撤退した経緯は。町民への周知は。

町長 組織改革、経営判断により令和5年12月に撤退した。支店機能はなくなったが、連携協定は継続する。住民へも周知する。

上平 長島には、ブリや焼酎、ジャガイモなど多くのブランドがある。プロサッカーリーグJ2へ昇格した鹿児島ユナイテッドFCに対し、町として支援し、ふるさと納税なども強化すべきと考えるが。

町長 テレビや新聞などで、ユニフォーム前面の「さつま島美人」が映し出されるたびに嬉しく、頼もしく感じる。スポンサーの長島研と協力、応援していきたい。



景観を損ねる電柱や電線

コミュニティ施設 今後の管理・運営も課題

総務民生常任委員会

委員長 児玉 誠

れるか。

委員会付託案件

○議案第23号
重度心身障害者医療費
助成条例の一部を改正
する条例について

○議案第24号

特定教育・保育施設及
び特定地域型保育事業
の運営に関する基準を
定める条例の一部を改
正する条例について

○議案第25号

介護保険条例の一部を
改正する条例について

○議案第32号

平尾地区避難施設の指
定管理者の指定について

○議案第33号

コミュニティ施設の指
定管理者の指定について

○議案第23号

▼福祉事務所

Q. 条例第2条第2項
に定める「のぞみの園」
はどこにあるか。また、
町民が入所した場合に
町からの支援を受けら

A. 障害者総合支援施
設で群馬県高崎市にあ
る。「居住地特例」の
改正で、のぞみの園を
利用できる施設として
追加し、入所後も町の
支援を受けられる。

Q. 町内の対象者は。

A. 登録者数は2月現
在354人。町内在住
者が292人で、町外
の施設入所者は62人。

○議案第25号

▼介護環境課

Q. 所得制限を9段階
から13段階に改正の趣
旨は。

A. 全国的な高齢化率
の上昇、介護度の重症
化に伴う給付費の増加

これからの保険料（令和6～8年度）		（単位：円）	
段階	対 象 者	保険料率	月 額 保険料
1	・生活保護受給者または老齢年金受給者で 世帯全員が市町村民税非課税 （課税年金収入＋合計所得金額≦80万円）	基準額 ×0.455	2,630
2	世帯全員が市町村民税非課税 （課税年金収入＋合計所得金額≦120万円）	基準額 ×0.685	3,970
3	世帯全員が市町村民税非課税	基準額 ×0.690	4,000
4	本人が市町村民税非課税 （課税年金収入＋合計所得金額≦80万円）	基準額 ×0.90	5,220
5	本人が市町村民税非課税（上記以外）	基準額	5,800
6	本人が市町村民税課税で、 合計所得金額が120万円未満	基準額 ×1.20	6,960
7	本人が市町村民税課税で、 合計所得金額が120万円以上210万円未満	基準額 ×1.30	7,540
8	本人が市町村民税課税で、 合計所得金額が210万円以上320万円未満	基準額 ×1.50	8,700
9	本人が市町村民税課税で、 合計所得金額が320万円以上420万円未満	基準額 ×1.70	9,860
10	本人が市町村民税課税で、 合計所得金額が420万円以上520万円未満	基準額 ×1.9	11,020
11	本人が市町村民税課税で、 合計所得金額が520万円以上620万円未満	基準額 ×2.1	12,180
12	本人が市町村民税課税で、 合計所得金額が620万円以上720万円未満	基準額 ×2.3	13,340
13	本人が市町村民税課税で、 合計所得金額が720万円以上	基準額 ×2.4	13,920

改正後の保険料（令和6～8年度）

が見込まれる。1号被
保険者間での所得の再
分配機能の強化が行わ
れ、低所得者の保険料
の上昇を抑える。代わ
りに新設する10段階か
ら13段階までに係る割
合を高く設定すること
で、介護給付費の増加
に対応するもの。

○議案第32号

▼総務課

Q. 平尾地区避難施設
は、避難所のための使用
か。その他目的の使用
方法。また、避難所
以外の使用の場合、母
良木以外の町民も使用
できるか。

A. 令和5年度末で解
除する予定。今後の活
用については、関係課
と速やかに協議する。

○議案第33号

▼企画財政課

Q. 委託料を支払って
いない3コミュニティ
施設の光熱費はどうし
ているか。また、福ノ
浦集落は、浦底コミュ
ニティセンターと福ノ
浦公民館の、二つの施
設となるがどのような
管理状況か。今後も指
定管理を続けるのか。

A. 御所ノ浦、諸浦、
伊唐の各施設は、それ

ぞれ集落の公民館的施
設として利用している
ことから、運営費は指
定管理者が負担してい
る。

今後は公民館へ譲渡
する方法も考えていき
たい。集落内に公民館、
コミュニティ施設があ
る浦底地区は、コミュ
ニティ施設が常時利用
されていないため、今
後のあり方について、
指定管理者と協議し、
検討する。



完成した施設を調査する委員

条例の文言整理を

建設経済文教常任委員会

委員長 二階堂 猛

委員会付託案件

○議案第26号

総合運動公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

○議案第27号

体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

○議案第28号

文化ホールの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

○議案第29号

水道事業給水条例の一部を改正する条例について

○議案第30号

水道事業に係る布設工事監督者の配置の基準並びに布設工事監督者及び水道技術管理者の資格の基準に関する条例の一部を改正する条例について

○議案第31号

簡易水道事業の管理に関する条例の一部を改正する条例について



付託された議案を審査する委員

○議案第26号

▼社会教育課

Q. 改正の意図は。総合運動公園を、泥酔している人に利用の許可をするのか。

A. 飲酒・喫煙が禁止されている公共施設が増えているが、改正すれば制限する根拠がなくなるのではないか。

A. 特定の個人や団体を差別する恐れがあるため改正する。利用については、同条第1項

第1号に基づき使用制限を行う。

管理人の配置などチェック体制を検討し適切に管理する。

○議案第27号

▼社会教育課

Q. 総合運動公園と体育施設の条例では条文の表現が異なる。類似施設であるが表現を合わせる必要はないか。

A. 運動公園の条例は、他自治体の条例を参考に昨年制定した。体育施設は町合併時に施行されているため表現が異なる。必要に応じて改正したい。

○議案第28号

▼社会教育課

Q. 文化ホール内ICT学習室の利用料の算定根拠は。

A. 同ホールのコミュニケーションルームや開発総合センターの青少年研修室などと均衡を図り算定した。

○議案第29・31号

▼水道課

Q. 水道料金を値上げすることで、生活困窮などの理由で困る人の数は把握しているか。

A. 把握していない。契約件数で約8割を占める13ミリ口径のうち、1カ月の使用量が10立法以下以下の少量使用者の上げ幅を抑えることで配慮した。

料金算定期間が令和10年度までの5年間とあるので、時期が来たら見直しが必要と考えている。

◎付帯意見

●社会教育課所管における類似施設の条例の文言が統一されていない。条例改正の際は、他の条例なども併せて見直し、条文の表現など統一性を図るよう努めるべき。

※委員会の審査報告は、質疑のあった主な議案のみ審査順に掲載しています。

長高跡が鷹巢中か？

特別委員会で現地を調査

全議員で構成する学校統合再編調査特別委員会（林義明委員長）は、3月11日、新中学校の候補地2カ所を調査した。

1・2月に実施された住民説明会で示された候補地は、長島高校跡地（平尾）と鷹巢中学校。町長部局（鷹巢中）と教育委員会（長高跡地）で候補地の推薦が異なる中、今後の判断材料の一つとするため「中学校施設整備指針」などを基に調査した。

長高跡地は十分な敷地面積を有するが、既存校舎の解体に費用を要する。一方、鷹巢中は校舎改修のほかにスクールバス駐車場や武道館建て替えのため一部周辺の用地買収が必要となる。

町と教委は、再度、説明会（座談会）を開いて住民らの意見を聞き、総合教育会議を経て、議会へ議案を上程する予定としている。



長島高校跡地のグラウンド



周辺の買収予定地を調査（鷹巢中）

議会のうごき

2月

28日	27日	26日	24日	21日	20日	19日	16日	14日	8〜9日	7〜8日	6〜9日	2日
合戦略に係る第2回策定委員会（鷹巣）	デジタル田園都市国家構想の実現に向けた総合戦略に係る第2回策定委員会（鷹巣）	子ども第三の居場所協定書調印式・内覧会（獅子島） キクラゲ栽培の先進地視察研修（熊本県人吉市）	令和5年度島原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想推進地域間交流サッカー大会（阿久根市） 議会運営委員会（第1回定例会のため）	新生活運動推進協議会（文化ホール）	鹿児島県町村議会議長会第75回定期総会・鹿児島県離島振興町村議会議長会定期総会（鹿児島市） 阿久根地区消防組合例月出納検査（阿久根市） 鹿児島県町村監査委員協議会定期総会（鹿児島市）	市町村総合事務組合第1回組合議会定例会（鹿児島市） 第2回国民健康保険連営協議会（役場） 健康づくり運動推進協議会（役場） 例月出納検査	じゃがいもまつり実行委員会（役場）	財政援助団体等監査（役場）	第2回全国離島振興市町村総会（東京都）	北薩広域行政事務組合議員研修（福岡県・佐賀県）	能登半島地震・救援物資支援活動（金沢市）	障害福祉計画第2回策定委員会（鷹巣）

3月

29日	23日	22日	21日	19日	16〜17日	14日	12日	11日	1日	1〜15日
阿久根地区消防組合議会第1回定例会（阿久根市）	教育関係者・管理職等合同送別会（鷹巣）	小学校卒業式（町内）	阿久根地区消防組合例月出納検査（阿久根市）	北薩広域行政事務組合議会第1回定例会（出水市） 例月出納検査	第17回関西ながしま交流会（大阪市）	第5回長島町立小中学校等統合再編推進委員会	水産業振興推進協議会（鷹巣）	第5回学校統合再編調査特別委員会（役場）	第1回全員協議会	第1回定例会

能登に元気を!!

炊き出しなど町が支援



避難所で町特産品を提供

町と東町漁業協同組合は、元旦に発生した能登半島地震で避難生活を強いられている被災者に対し支援活動を行った。
2月6〜9日、石川県金沢市内4カ所の二次避難所で、支援物資を持ち寄り炊き出しを行い、町議会からは上平重議員が参加した。
ブリ大根やアオサ汁などの炊き出しに被災者の中には「このご恩は一生忘れんけんね」と涙を流し喜ぶ姿が見られた。



空気乾燥し湿気がなかったため、3月3日、町全域で「黒霜」が発生し、特産のジャガイモに大きな被害がありました。

まさか3月にこれだけの大きな霜が来るとは誰も予想していませんでした。昨年は、1月24日に大きな霜が降りジャガイモに被害がありました。今年3月を迎え「大丈夫だ」と思っていた矢先のことでした。

これも自然災害です。誰にもどうすることもできませんが、乗り越えていくしかありません。農家の皆さん、頑張ってくださいませ。

さて、現委員での議会広報特別委員会も2年間の任期を迎えます。春は出会いと別れの季節。次号からは新しい委員会構成による編集となります。これからも議会だよりをよろしく願います。

【発行責任者】

議長 林 誠治

【編集】

議会広報特別委員会

委員長 池田 安彦
副委員長 上平 重
委員 楠元 康博
委員 竹山 司郎
委員 上筋 睦雄

